



みえっ子

全校生135名



「命を輝かせる 三江っ子に」

～「あいさつ・いのち・うんどう・えがお・おもいを表現」を子どもたちに～



昇降口に飾られた七夕飾り

「夏休み」こそ、「やり抜く力・自制心」を発揮するとき…。



過日の期末懇談会、そして1学期のご支援に感謝いたします。明日からいよいよ夏休みです。学校から家庭へと学びの場は移りますが、子どもたちのやるべきことに変わりはありません。学校生活の中で培った学習習慣や生活習慣を家庭生活の中でも発揮し、充実した夏休みになることを期待しています。特に、長期休業中だからできる「自分の好きなこと」に取り組み、やり遂げる体験を大切にしてほしいと思います。



<7月の全校集会>

<元気いっぱい楽しい夏休みにしましょう！>

① 自分の「いのち」を自分で守りましょう。

新型コロナウイルス感染症や熱中症、交通事故への注意、危険な遊びの禁止や不審者への対応、そして「スマホ・ネット」のトラブルなど、身のまわりの多くの危険から自分の「いのち」を自分で守りましょう。

② 規則正しい生活を続けましょう。

毎日きまった時間において「あさひ」をあび、「朝ごはん」をしっかりと食べる。そしてきまった時間にねる。「生活リズム」を大切にしましょう。さらに、午前中のきまった時間に学習に取り組みましょう。

③ 時間をかけて取り組むもの(こと)に挑戦しましょう。

続けること、実行することは大人でもむずかしいものです。だからこそ、長い夏休みを利用して、時間をかけて取り組むもの(こと)にチャレンジしましょう。たとえ小さな取組であっても、時間をかけて続けることに「値打ち」があります。それを「やりとげた」ときの達成感が、次への大きなエネルギーとなります。



<児童会本部による「臨時児童集会」の取組です。>

7月14日(水)児童会本部の子どもたちが臨時の児童集会を開いてくれました。まず「ことばを大切にする」ことを毎日の生活の中から3つの場面で演じ、「あいさつ・感謝・呼び捨てしない」をキーワードにして教えてくれました。次に、先日の6年生の子どもたちが小西杏奈選手とオンラインで交信した様子をビデオで観ました。その中で6年生の子どもたちが立派な応援メッセージを届けました。最後に、小西選手への応援寄せ書きカードの作成を提案してくれました。昇降口前に掲示中です。なお、小西選手からも子どもたちにすてきなメッセージをいただきました。ご紹介させていただきます。



～児童会本部の発表～



～小西選手と交信～

「夢や目標を口に出すことはとても恥ずかしいけれど、口に出すことで言葉は言霊(ことだま)を持ち、必ず実現できる。だから、みなさんも家族やまわりの人に『こうなりたい』と夢や目標を口に出してください。みんな応援してくれます。」



◇「情報モラル」の授業をしていただきました。

7月13日(火)・14日(水)但馬消費生活センターから講師の方にお越しいただき、1年生～4年生の児童を対象にネットの恐怖と正しい対応についての出前授業をしていただきました。子どもたちは、普段使う中ではなかなか気づかない情報の怖さや情報モラルの大切さについて考える貴重な時間となりました。なお、5・6年の子どもたちには10月に実施する予定です。



☆通知表「あゆみ」はお子さんの成長の証です

1学期の通知表「あゆみ」を本日配布いたしました。1学期の「お子さんのがんばり」をご確認いただき「認める・ほめる」機会としていただきたいと思います。そして、これは現時点での達成状況であり、これがすべてではありません。大事なことは、今後に生かして次の挑戦につなげていくことです。そのためには保護者の皆様の「励まし」がお子さんの次なる挑戦のエネルギーとなります。よろしく願いいたします。

<お知らせ> 1年生の藤岡芽樹さんが、この度、ご家庭の事情により1学期をもって京丹後市の小学校へ転校することになりました。楽しい思い出をありがとうございました。京丹後市の学校でもお元気で活躍ください。